

平成 28 年度に感染症発生動向調査から検出されたウイルス

齋藤麻理子 高橋裕 塚越博之 黒澤肇

Viral Agents Surveillance Report in

Gunma Prefecture from April, 2016 to March, 2017.

Mariko SAITO, Yu TAKAHASHI, Hiroyuki TSUKAGOSHI, Hajime KUROSAWA

1. はじめに

感染症発生動向調査事業に係わる病原体検査は、感染症法において病原体の動向を短期的及び中長期的に把握することを主眼としている。当事業は、病原体に関する情報を詳細に解析し、医療機関等関係機関への情報還元が主体となっている。以下、本稿では平成 28 年度（平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月）に病原体定点を受診した患者の検体から分離・検出されたウイルスの概要を報告する。

2. 材料及び方法

定点に指定されている医療機関に受診したウイルス性疾患（疑いを含む）患者から得られた咽頭ぬぐい液、結膜ぬぐい液、糞便、髄液等を材料とした。ウイルス分離・同定及び PCR 法を主体とした遺伝子検査は定法に従った（Schmidt、1989）。

3. 結果

初診時臨床診断別月別検査件数を表 1、臨床診断別ウイルス検出数を表 2、臨床診断別ウイルス検出数を表 3 に示した。今年度の検査件数は 494 件、検出数は 279 件、検出率は 56.5% であった。

3.1. インフルエンザ

インフルエンザの検査件数は 304 件、検出数は 187 件、検出率は 61.5% であった。内訳は、AH1pdm09 亜型が 6 件、AH3 亜型が 143 件、B 型が 36 件、エコーウイルス 3 型が 1 件、パレコウイルス 1 型が 1 件であり、AH3 亜型が最も多く検出された。AH3 亜型は 9 月から検出されはじめ、検出数は 1 月が最大となり、3 月まで検出された。B 型は平成 29 年 1 月から 3

月まで検出された。全国のインフルエンザウイルス検出状況（国立感染症研究所感染症疫学センター）によると、各月の検出報告数は、AH3 亜型が平成 28 年 11 月頃から増加し、平成 29 年 1 月に最大であった。また、B 型は平成 29 年 1 月頃から報告数が増加した。以上から、本県のインフルエンザの検出状況と比較した結果、全国と同様に主な流行は AH3 亜型によると考えられる。

3.2. 感染性胃腸炎

感染性胃腸炎の検査件数は 43 件、検出数は 13 件、検出率は 30.2% となった。検出されたのは A 群ロタウイルスが 6 件、ノロウイルス GII 型が 3 件、アデノウイルスが 3 件、サポウイルスが 1 件であった。ノロウイルスは冬季を中心に、A 群ロタウイルスは春季に多く検出された。全国の感染性胃腸炎患者からのウイルス検出状況（国立感染症研究所感染症疫学センター）によると、冬季にはノロウイルス GII 型が主流となっており、冬季から春季にかけて A 群ロタウイルス等が報告されている。以上から、本県のウイルス検出は、全国と同様であったことが示唆された。

3.3. 流行性角結膜炎

流行性角結膜炎の検査件数は 40 件、検出数は 33 件であった。アデノウイルスが検出され、型が不明となった件数が 16 件と約半数を占めた。型別ができたアデノウイルスの中では 54 型の検出数が 5 件と最も多く、本邦で最も多く検出されていることから動向を注意深く見守っていく必要がある（国立感染症研究所感染症疫学センター）。

3.4. ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナの検査件数は 18 件、検出数

は 13 件であり、コクサッキーウイルス A 群 4 型及び 5 型が多く検出された。また、全国のヘルパンギーナ患者からはコクサッキーウイルス A 群 4 型が多く検出されていた（国立感染症研究所感染症疫学センター）。

謝辞

本調査にあたり、御協力を頂いた関係医療機関の方々に深謝いたします。

文献

Schmidt NJ. Cell Culture Procedures for Diagnostic Virology. In Diagnostic Procedures for Viral, Rickettsial and Chlamydial Infections, 6th ed. 1989. 51-100. American Public Health Association INC, Washington.

国立感染症研究所感染症疫学センター、病原微生物検出情報

<https://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>

(平成 29 年 7 月閲覧)

表 1 平成 28 年度初診時臨床診断別月別検査件数

疾患名	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
インフルエンザ		17	9	2	2		2	11	29	61	70	55	46	304
感染性胃腸炎		4	5	5	1	1	1	2	4	2	3	6	9	43
無菌性髄膜炎		3			3	1	1	10		2	3	4		27
手足口病					1		2	3	3	2				11
流行性角結膜炎		4	1	4	4	3	6	3	10	1	1		3	40
ヘルパンギーナ					11	2	3	1	1					18
咽頭結膜熱					1	2	1	1			1			6
流行性耳下腺炎				2		1	1		1					5
水痘							1							1
突発性発疹症											1	2	1	4
RSウイルス感染症							2	1			1			4
急性出血性角結膜炎		2			1									3
その他		3	1	1	3	5	3	3	1	1	1		6	28
合計		33	16	14	27	15	23	35	49	69	81	67	65	494

表 2 平成 28 年度初診時臨床診断月別ウイルス検出数

ウイルス	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
インフルエンザAH1pdm09		2	2						1		1			6
	AH3				1		1	6	16	38	44	26	11	143
	B	10	3	1						1	2	4	15	36
アデノウイルス1							1							1
	2	1	1	1	4		1				1			9
	3		1	1									2	4
	19			1										1
	37	1		1										2
	41		1	1										2
	53	1												1
	54	1				1	3							5
	56				1	1								2
アデノウイルス型不明					2			3	9	2	1			17
エコーウイルス3													1	1
	6							2		1				3
ライノウイルスA	1				1			1						3
	C					1								1
コクサッキーウイルスA2					1									1
	A4				1		1	1						3
	A5				3	1								4
	A6					1	1		2					4
	A9				1									1
	A10						1							1
	B1							2						2
	B3				1									1
	B5				3									3
パレコウイルス1							1	2						3
RSウイルスA								1						1
	B					1	3	2			1			7
ノロウイルスGII.2									1	1				2
	GII.17								1					1
ロタウイルスA群G2			1										4	5
	G9											1		1
サポウイルス													1	1
ヒトヘルペスウイルス7													1	1
合計		17	9	6	19	6	13	20	30	43	50	31	35	279

表 3 平成 28 年度初診時臨床診断別ウイルス検出数

ウイルス	インフル エンザ	感染性 胃腸炎	無菌性 髄膜炎	手足口病	流行性 角結膜炎	ヘルパン ギーナ	咽頭 結膜熱	流行性 耳下腺炎	水痘	突発性 発疹症	RSウイルス 感染症	急性出血性 角結膜炎	その他	合計
インフルエンザAH1pdm09	6													6
AH3	143													143
B	36													36
アデノウイルス1		1			2	2	1						2	1
2					4		2							9
3					1									4
19					2									1
37					1									2
41		2			2									2
53					1									1
54					5									5
56					2									2
アデノウイルス型不明				1	16									17
エコーウイルス3	1													1
6			3											3
ライノウイルスA			1	1		1								3
C													1	1
コクサッキーウイルスA2						1								1
A4						3								3
A5						4								4
A6						1								4
A9				3									1	1
A10														1
B1			2											2
B3													1	1
B5			3											3
パレコウイルス1			1				1							3
RSウイルスA	1												1	1
B											4		3	7
ノロウイルスGII.2		2												2
GII.17		1												1
ロタウイルスA群G2		5												5
G9		1												1
サポウイルス		1												1
ヒトヘルペスウイルス7													1	1
合計	187	13	10	5	33	13	4	0	0	0	4	0	10	279